

府 宇 事 第 3 5 号  
平成 31 年 1 月 29 日  
内 閣 府  
宇宙開発戦略推進事務局

## 「S-Booster 2019」のスポンサー公募要項

### 1. 「S-Booster 2019」の趣旨・目的

内閣府は、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、宇宙航空研究開発機構（JAXA）と連携し、スタートアップを含む、我が国の宇宙産業の振興を目的に、2017 年度より、先進的な宇宙ビジネスアイデア・コンテスト「S-Booster」の取組を実施している。

S-Booster の取組は、宇宙のアセットを活用した、新たなビジネスアイデアを幅広く募集し、専門家によるメンタリングと呼ばれる、経営面での助言等を通じて、各アイデアの事業化に向けた支援を行うものである。また、S-Booster の最終選抜会では、スポンサー企業や宇宙分野に関心を持つ投資家や事業会社、アクセラレータなどの前でビジネスアイデアの発表を行うことで、アイデアを持った個人と企業、投資家・事業会社等とのビジネス・マッチングの機会を提供し、その後の事業化に向けた支援を行う取組である。

3 年目となる、「S-Booster 2019」では、本取組をアジアに拡大展開していくことを予定している。具体的には、宇宙ビジネスアイデアの募集対象地域を、日本国内に限らず、アジア・オセアニア地域にも拡大する。選考プロセスについては、日本国内とアジア・オセアニア地域に分かれて、それぞれ選考を行い、選考を勝ち抜いた応募者は、都内で行われる最終選抜会に進出し、競うものである。

応募テーマについては、日本国内募集では、

- ① スポンサー企業が提示するテーマに応じたビジネスアイデア
- ② 日本政府・JAXA・企業が提示する「日本の宇宙アセット」（準天頂衛星システム、政府衛星データ等）を活用したビジネスアイデア
- ③ その他、宇宙を利用したビジネスアイデア

を予定している。また、アジア・オセアニア地域の募集では、

- ① スポンサー企業が提示するテーマに応じたビジネスアイデア
- ② 日本政府・JAXA・企業が提示する「日本の宇宙アセット」（準天頂衛星システム、政府衛星データ等）を活用したビジネスアイデア
- ③ 日本企業との連携を視野に入れた宇宙ビジネスアイデア

を予定している。ただし、第三者から資金調達を受けていないアイデアに限定することとする。

最終選抜会では、最優秀賞、審査員特別賞、スポンサー賞等を設けるとともに、各々の副賞として、賞金（事業化に向けた初期資金）の授与を予定している。

S-Booster 2019 では、こうした新たなビジネスアイデア・コンテストを通じて、国内外から幅広く宇宙を利用した様々なビジネスアイデアを募り、事業化への取組を後押しすることで、我が国及びアジア・オセアニア地域における、企業・スタートアップ等の連携をはじめとしたオープンイノベーションを促進していくことを目的としている。

なお、年間スケジュールは以下を想定している（後述する実行委員会での議論等を踏まえ、今後変更することがある。）。

- ・ 2月1日～：プレホームページ開設
- ・ 3月頃：ビジネスアイデアの募集
- ・ 5月頃～7月頃：1次選抜（書類）、2次選抜（プレゼン形式）
- ・ 7月頃～10月頃：メンタリング
- ・ 11月頃：最終選抜会

## 2. スポンサー応募資格

S-Booster 2019 のスポンサー企業の応募資格は以下のとおりとする。

- ① 前項 S-Booster 2019 の趣旨・目的に賛同し、金 500 万円を提供できること。
- ② 複数年にわたって宇宙利用ビジネス創出に取り組む意思及び体制があること。
- ③ 最終選抜後も、継続して受賞者の事業化支援を支える意思があること。
- ④ S-Booster 2019 に関する運営に積極的に貢献して頂けること。特に、運営を行う実行委員会の委員として参加し、原則、社内の新規事業関連業務等に携わる担当者を実行委員会メンバーに選任すること。
- ⑤ その他、S-Booster 2019 に関する運営に積極的に貢献して頂けること。
- ⑥ 以下に該当する者でないこと。
  - i) 反社会的勢力である者
  - ii) 反社会的勢力との間に過去・現在又は直接・間接を問わず、取引、金銭の支払い、便宜の供与その他一切の関係又は交流がある者
  - iii) 反社会的勢力に属する者又は反社会的勢力との交流を持っている者が役員に選任され、従業員として雇用され、又は経営に関与している事実がある者

### 3. 選定方法

内閣府宇宙開発戦略推進事務局は、前項の応募があった場合、前項に定める応募資格に合致していると認めた者に対して、別添 1 の様式により通知する。

### 4. 実施体制および実行委員会

S-Booster2019 の実施体制は、

- 主催：内閣府
- スポンサー：前項の通知を行った企業
- 特別協賛：輸送手段や会場等の提供を行っていただく企業
- メディア・パートナー：テレビ、新聞、インターネット媒体
- 協力：宇宙航空研究開発機構（JAXA）、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、関係省庁、S-Booster の取組にご協力いただく企業

を想定しており、別に組織する実行委員会によって運営を行う。実行委員会は、内閣府、JAXA、NEDO 及びスポンサーによって組織し、別に定める規約に従って S-Booster 2019 の運営を行うこととする。

なお、これに先立ち、前項の通知を受けた者は内閣府宇宙開発戦略推進事務局に対して別添 2 の誓約書を提出することとする。

### 5. 募集締切と結果の公表

本スポンサー公募は、平成 31 年 2 月 8 日（金）まで行い、3 月頃を目処に結果の公表を行う。

### 6. 運営の委託

内閣府宇宙開発戦略推進事務局は、先進的な宇宙ビジネスアイデア発掘等に関する調査（S-Booster 2019）の受託者に対し、同調査の仕様書に基づき、実行委員会の事務（協賛金の管理を含む。）を委託する。

### 7. その他

S-Booster 2019 スポンサー公募要項に定める事項のほか、S-Booster 2019 の運営に関して必要な事項は実行委員会において定める。

(別添1)  
府 宇 事 第      号  
平成 31 年 2 月    日

〇〇 殿

内閣府宇宙開発戦略推進事務局長 高田 修三

「S-Booster 2019」実行委員会への参加依頼

貴社は、先進的な宇宙ビジネスアイデアコンテスト「S-Booster2019」の  
スポンサー企業の応募資格に適合すると認められることから、その旨を通知します。

つきましては、「S-Booster 2019」実行委員会の一員としてご参加頂き、下  
記の事項についてご対応いただきますよう、お願いいたします。

記

1. 「S-Booster 2019」を運営するための実行委員会に、貴社から1名以上の  
者を実行委員会メンバーとして選出して下さい。
2. 実行委員会規約が定められ次第、誓約書の提出をお願いします。
3. 実行委員会規約の定めるところに従い、スポンサー供託金として、金500万  
円を、平成31年4月1日以降に内閣府宇宙開発戦略推進事務局が指定する銀  
行口座への振り込みによってお支払いください。
4. その他、実行委員会規約の定めるところに従い、安定的な運営に貢献するよ  
う努めてください。

(別添2)

S-Booster 2019 実行委員会実行委員長代理  
内閣府宇宙開発戦略推進事務局長  
高田 修三 殿

誓 約 書

「S-Booster 2019」の実施に当たっては、実行委員会規約に定める事項を遵守し、「S-Booster 2019」の安定的な運用に貢献することを誓約いたします。

平成 31 年 2 月 日

住 所  
法 人 名  
委員代表者名

印